



第114号

令和6年4月1日発行

はちおうじ市民活動協議会だより

「中期計画 2028」を策定しました 中期計画策定プロジェクトチーム

2022年に創設20年を迎えたことを機に、10周年時に策定した基本計画（10ヶ年構想）を振り返り、今後5年間の進むべき方向、組織のあり方等を2024～2028年度中期計画として策定したことを報告いたします。

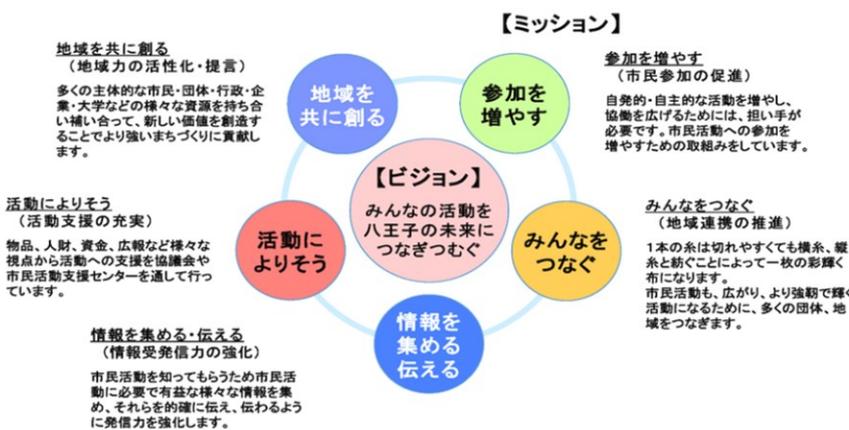
中期計画策定プロジェクトチームを立ち上げ、協議会理事をはじめ、会員、志民塾卒塾生に参画いただき、約1年間にわたり議論と分析を加えて中期計画を策定することができました。これまで協力いただいたすべての方々にお礼を申し上げます。

先ずこの10年間に実現できたこと、できなかったことを振り返り、協議会が置かれている環境をSWOT分析し、強み・弱みや求められていることを確認し、今後5年間の方向を検討しました。次いで、発足時からの果たすべき役割を再確認し価値観の要素も加えた5つのミッションとし、2028年度を目指すゴールとしてのビジョンを描き策定しました。更に、中間支援組織として団体等に提供する価値と自組織強化の視点から各々施策を検討しました。



第1回プロジェクト会議(2023年2月4日)

図3 ビジョンとミッション



冊子「中期計画2028」表紙

今後は、組織内外に浸透を図り、理解・共有を深め、連携、協働のきっかけとなるよう継続的に働きかけてまいります。また、進捗状況を評価し、皆さまの声も反映させ必要に応じた改善と修正を行います。

創立以来、市民活動を担う団体や市民のチカラを高めて、社会課題と市民や団体のチカラをつなぐことに努めてきましたが、そのチカラを更に地域・社会の課題解決と活性化につなぎ、持続可能性の向上に貢献する計画としました。協議会は、今後も八王子の市民活動ネットワークのハブとなるよう、多様な主体との連携による八王子の未来を拓く新しい価値の創造を目指していきたいと思います。

第3回地域デビューパーティー802報告

はちおうじ



市民と市民活動団体のマッチングイベント、第3回みんなの地域デビューパーティー802は久々のお天気に恵まれ、3月10日12時から八王子北口駅前オクトーレ学園都市センター12階で開催されました。

49の出演団体は、それぞれ中間支援、まちづくり、健康・福祉、環境・農業、障がい、子ども、子ども教育、教育、文化・スポーツ、国際、女性、と分野ごとに分かれてブースを開設。

12時から開始したホール舞台でのパフォーマンスは、センター元気の森口成男さんの軽妙な進行で、「リハーモナイズプレイス」のハンドベル演奏を皮切りに、八王子センター元気の「銭太鼓」と「南京玉すだれ」わくわく紙芝居サークルの「どんと来い三途の川」、高尾山とんとんむかし語り部の会の「天狗の大岩かくし」ノルディック・ウォークの実演など、プロ級の迫真の演技に拍手喝采！大盛り上がりでした。



リハーモナイズプレイス



わくわく紙芝居サークル



八王子センター元気



初出展の感想は？まもりすくん



kokohana やさしい日本語でつながる八王子の会



アルキニストの安全帽に興味津々の親子

並行して始まった各会議室でのブース案内は、受付で配布した冊子を片手にお目当ての団体に直行する人、コンシェルジュの説明を聴きながらくまなく回る人など、人の流れが程よく分散され、名刺交換や活動紹介など生き生きとしたコミュニケーションの光景に、参加者と団体双方の市民活動に対する勢いを実感しました。



ACT 八王子たすけあいワーカーズバードハウス



視覚障がいサポート団体 FANeyes



久しぶりの出展シニアネットクラブ

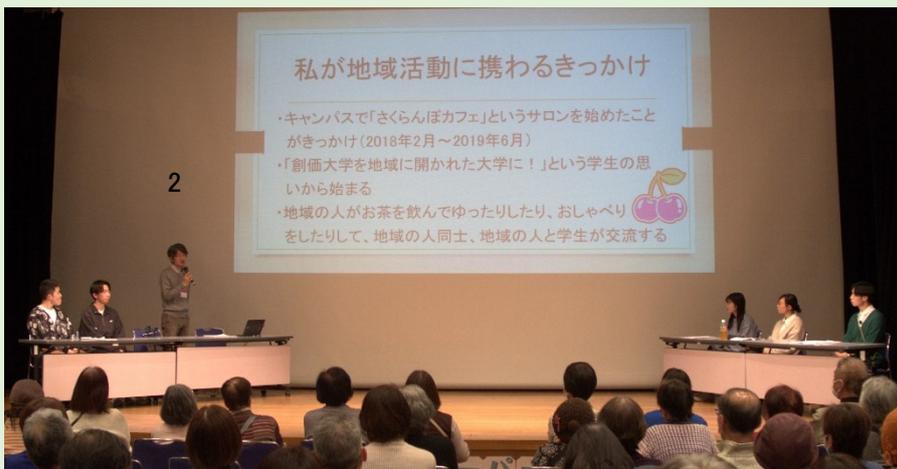


「初宿和夫新市長からのビデオメッセージ」では、新たにスタートした、八王子市まちづくりの基本構想「未来デザイン 2040」実現に向けて、「地域自治」「対話と共感」から新たな解決策を創出する「共創」が未来を拓く原動力となる！ご参加の皆さんに、様々な地域活動に取り組んで欲しい！との呼びかけがありました。

講演「キャンパスから地域へ!! つながる&つなげる」

創価大学の岩川准教授が2018年にキャンパスの一角で一般市民向けに始めた「さくらんぼカフェ」が地域との交流のきっかけになり、高齢者施設との交流や多世代交流イベントなどを通して感じた事を5名の学生が生き生きと語ってくれました。

学園都市八王子を舞台に、学生が地域に根差してさまざまに交流する姿は、参加者にとって新鮮な感動となったことでしょう。



- ・内容良かったです。学生の前向きなお話に希望をもらいました。(70代女性)
- ・こういう方々が八王子に残ってほしいなと思いました。(50代女性) アンケートより



ノルディック・ワーク連盟多摩地区



きよぴー + オレンジハウス



Dr.肥沼の偉業を後世に伝える会

聴衆の中には、交流した団体関係者も多数居り、終了後にはお互いの再会を喜び合う微笑ましい光景もありました。

最後に投票結果で選出された3団体「とんとんむかし語り部の会(地域活動のモデルで賞)」「八王子センター元気(団結が光っているで賞)」「八王子アイデア発明研究会(アピールが届いたで賞)」に岡崎理事長より表彰状とメダルが授与され、場内は万雷の拍手に包まれ終了しました。(高倉記)



高倉実行委員長手作りのメダルを掛けてー高尾山とんとんむかし語り部の会



ブラジルを熱く語る MAIKEN



国際協会(手前)とつながろう会(奥)



ボランティア急募の八王子ほんごの会

全参加者は 426 名(一般参加 235 名、出展団体関係 166 名、スタッフ8名、実行委員 17 名)と前回より約 70 名の増加。以下アンケートより

- ・初めて参加しましたが、今後の活動に参考になりました。(70代女性)
- ・次回も楽しみにしています。ホールで昔ばなしを聴いているとき、ロビーの話声が耳障りだった。(60代男性)
- ・ボランティアをしたいとお声がけを3名の方から頂きました。(ならはらの森なかの学舎)
- ・入会及び体験の希望者有りでした。次回は染付体験を企画したいと思いました。(美山焼クラブ)
- ・個人や団体と名刺交換し、次につながる事ができました。(FANeyes)



当日の様子を撮影した動画が4月下旬 YouTube で公開される予定です。お楽しみに!!

はちおうじ志民塾 第15期卒塾式を終えて 事務局 山中 馨



卒塾証書を授与する
初宿和夫市長



岡崎理香理事長

本年度の志民塾は、昨年（2023年）9月23日に入塾式を開講して以来、合計15講座を修了し本年2月17日の卒塾式を以って全日程を無事終了いたしました。

本年度の受講生は22名であり、コロナ禍の期間での少人数状態から回復して20名の大台を超える数となりました。本年度の特徴としては、この大所帯の他に、受講生の年齢の若さがあります。最も若い受講生は39歳、最高齢でも75歳、平均年齢は58.3歳となりました。また、特筆すべき点として男女比が1:1である点も他の期との違いとして挙げられるところでしょう。

この受講生年齢の若さは志民塾にある種の活気をもたらしたことは確かですが、同時に新たな課題も出てきました。一つは、受講生の多くが現役で仕事を持っていて、加えて志民塾を受講していることです。仕事は多様ですが現役の市民活動家が多くいることです。もう一つは志民塾のカリキュラムの内容です。これまでの退職後の受講生ターゲットという志民塾から今新たな潮流の分岐点にあるのかもしれません。



初宿市長を囲んで15期生



八王子市民活動協議会の役員改選のお知らせ

今年は、八王子市民活動協議会の役員改選があります。

後日、理事改選については選挙管理委員会から公示されます。立候補希望の方は、協議会までお問合せください。

1. 立候補の有資格者

理事選挙規程第6条に基づき、令和6年3月31日の在籍正会員で、且つ、総会当日の在籍正会員であり、次の条件を満たさなければならない。

- ・新たに理事に立候補する者は、正会員2名以上の推薦を受けなければならない。
- ・引き続き理事に立候補する者は、前年度の理事会出席率が5割以上であること。

2. 立候補の届け出

理事選挙に立候補する者は、選挙管理委員会所定の様式で選挙管理委員会宛に立候補届を提出し、受理されなければならない。届け出は、持参もしくは郵送・FAXまたはメールにより行う。

3. 公示

選挙管理委員会は、立候補者の締め切り後、全立候補の氏名、抱負等の所定情報を公示する。

届出先：〒192-0083 八王子市旭町12-1 ファルマ802ビル5階

NPO法人八王子市民活動協議会 理事選挙管理委員会

FAX：042-646-1626 E-mail：kyougi@shiminkatudo-hachioji.jp

はちおうじ市民活動協議会だより NO.114 2024年4月1日発行
NPO法人八王子市民活動協議会（理事長：岡崎理香） 偶数月発行

〒192-0083 八王子市旭町12-1 ファルマ802ビル5階

TEL/FAX：042-646-1626

E-mail：kyougi@shiminkatudo-hachioji.jp

Https：//www.shiminkatudo-hachioji.com/

